

T6AK Drive Recorder ~~T5S~~

取扱説明書



本製品をご使用になる前に必ず説明書をお読みください。

※アクティオの型式はTSR-T6AKです。

目次

製品をご使用になる前に	1
製品保証と責任の範囲	1
警告	2
ご注意	3
MicroSDカード	4
GPSアンテナ	6
製品パッケージ内容	7
製品の紹介	8
スタントの連結方法	10
ドライブレコーダー取付手順・注意事項	11
配線方法	16
製品の動作及び状態	17
MicroSD カードのフォーマット方法	18
専用ビューアーインストール方法	19
専用ビューアー使用方法	20
録画映像をPCに保存する方法	24
Wi-fi アプリインストール方法	25
本機とアプリの接続方法	26
アプリの主な機能	29
録画データ画面	30
映像の再生	31
環境設定	34
Drive Recorder T5S 初期設定値	37
製品仕様及び規格	38
事故発生時の対応について	39

製品をご使用になる前に

この度は**Drive Recorder T5S**をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ・お客様の安全を守り、製品を正しくお使いいただく為、取扱説明書を十分に理解した上でご使用ください。
- ・本製品は機能性を高める為、継続的に機能を追加、更新しておりますので、機能及び情報を予告なしに変更する場合があります。

製品保証と責任の範囲

- ・取扱説明書の記載事項に反した使用により発生したケガ等、偶発的な事故、または本製品への不適切な使用と操作によるその他の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・本製品はMicroSDカードによる保存方式の電子製品であるため、お客様の持続的な管理点検とフォーマットとご注意が必要です。
(付属MicroSDカードの保証期間は6ヵ月です。)

本製品は車両の衝撃又は事件、事故等に録画 / 保存された映像を活用するための製品ですが、すべての映像を録画 / 保存することは保障できません。
なお、本製品は車両の安全運転のための製品であり、事故発生時の全ての責任は当事者(使用者)にありますので、製品の趣旨をよくご理解いただいた上でご使用ください。

常時電源接続時、車両側バッテリーの放電及び火災等による被害に関し、当社は一切の責任を負いかねます。

警告

- 製品の電源は規定の電圧のみを使用してください。製品故障の原因となり、火災の恐れがあります。
- 製品を分解したり、改造しないでください。
火災、感電及び製品不良の原因となります。修理が必要な場合カスタマー窓口(TEL0120-596-332)にご連絡ください。お客様による分解、修理により発生した製品不具合等の問題は、無料修理サービスの対象外となります。
- 車内に他の電子製品を装着している場合、端末機器の電源等を破損しないようご注意ください。
製品故障の原因となり感電、火災の恐れがあります。
- 本製品が正しく設定されているか常に確認してください。
- 振動やその他の外部衝撃により製品が脱落し、製品の破損やケガをすることがあります。
- ユーザーの不注意による故障及び運転中に発生する製品の脱落等による負傷やその他損壊について、当社は一切の責任を負いかねます。
- 常時電源を使用し駐車モード転換設定した場合、エンジン停止後に駐車モード転換され車両側のバッテリーを消費します。定期的に運転されない方、距離を乗られない方はバッテリーが十分に充電されず、バッテリーがあがる可能性が有りますので、常時電源接続をして駐車モード転換はしないようにしてください。バッテリーの小さな車両(軽自動車・コンパクトカー)もバッテリーがあがる可能性が有りますので十分ご注意ください。
- 常時電源接続時(駐車モード転換時)に発生するバッテリー上がり等のトラブルについて、当社は一切の責任や保証を負いかねます。
- 本体の配線から煙や異臭がする場合、直ちに使用を停止し当社又は販売店にご連絡ください。
- シガーソケット内のホコリは発熱及び火災の原因となります。定期的に掃除をしてください。

ご注意

運転中、端末機への操作は避けてください。

前方への不注意により、交通事故の恐れがあります。
安全な場所に駐車した後、端末機を操作してください。

製品を分解したり、改造しないでください。

火災、感電及び製品不良の原因となります。
修理が必要な場合、カスタマー窓口にご連絡してください。
製品の分解、改造により発生した製品不具合に関する修理はお受けしかねます。

オイル又は水のついた手で、MicroSD、端末機に触らないでください。

火災及び感電、製品不良の原因となります。

製品に衝撃を与えたり異物を入れないでください。

製品不良の原因となります。

車両又は端末機のお手入れ時、水又は揮発性薬品の使用は避けてください。

製品の変色、破損、欠損等が発生し、製品不良の原因となります。

製品の固定は録画の妨げにならない位置に設置してください。

ガラスの上部がグラデーションになっている車両の場合は位置を下げて
使用してください。

録画された映像がぼんやりしたり、歪んだりする場合があります。

大きな事故によって製品本体が破損したり、通電が遮断された場合、事故当時の
映像が録画されないことがあります。

製品本体を外すとカメラの角度が変わってしまうため、再度取り付ける場合は
カメラの角度を調整したうえ、録画映像をご確認ください。

車両運行を妨害又は運転中の視野妨害になる位置に取り付けしないで
ください。交通事故を引き起こす危険性が高まります。

ファームウェアのアップデートの途中にMicroSDカードを抜いたり、
電源及びエンジンを切らないでください。

製品又はMicroSDカードの誤作動が起きるなど、データ損失の原因となります。

MicroSDカードは当社指定の正規品カード又は推奨カードのみご使用ください。

非正規のカードを使うとデータ損失の原因となります。

他製品に使われるMicroSDカードを本製品に使用すると、製品又はMicroSD
カードの誤作動を引き起こすことがあります。



当社推奨 MicroSDカードスペック

- ・MLC及び3DTLCタイプ8GB～128GBまで
- ・転送速度CLASS10

駐車モード中は設定した条件(時間・電圧)でシャットダウンされるまで電源は落ちません。SDカードを取り外す場合は、電源コードの15cm先に連結ジャックがありますのでその端子を抜いて電源を落としてからSDカードを取り外してください。

起動中にSDカードを抜き差ししないでください。
必ず電源がシャットダウンしてから抜き差ししてください。
起動中に抜き差しするとデータが破損したりSDカードがショートする原因になります。

MicroSDカード

- CiEMS Eye T5SはTAT録画方式ですので、定期的なフォーマットなどは不要のメンテナンスフリータイプですが、MicroSDカードは消耗品です。弊社の付属SDカードで上書き約1000回程度使用できますが、上書き回数に満たなくても1~2年に1回程度の交換をお勧めします。
- ドライブレコーダー本体でのフォーマット方法は、室内側のMUTEボタンを長押し(6秒以上)で簡易フォーマットができます。
簡易フォーマット:ドライブレコーダー本体で行うフォーマットです。任意で設定変更した内容は消去されず残ります。
- 重要なデータは必ず他の保存媒体(HDD、CD、USB等)に保存、保管してください。専用ビューアーを使って映像をAVIへの保存ができます。
- 付属のMicroSDカードの保証期間は6ヵ月です。保証期間内でも下記取扱による破損は保証対象外です。
 - ・落下、衝撃による破損
 - ・割れ、傷、折り曲げ等による破損
 - ・通電中の抜き差しによるIC基盤部のショート等
- MicroSDカードを買い替える場合の注意点
MicroSDカードは、ドライブレコーダーに適した連続上書きが可能なタイプとスマートフォン等に使用する一般タイプに分かれます。
 - ・ドライブレコーダーに適したタイプ(PSLC・MLC・3DTLC)
 - ・ドライブレコーダーに適さないタイプ(TLC)通常の上書きタイプ(TLC)を使用されますと上書き300回程度で書き込み動作が不安定になりますので連続上書きに適したタイプのものを選んでください。映像の転送速度はCLASS10もしくはU1以上の規格を選んでください。
※通販サイト等に粗悪品が多く出回っております。並行輸入品や極端に安い製品は使用しない様に十分ご注意ください。
- MicroSDカードを挿入又は外す際は、必ず電源をOFFにしてから行ってください。保存データのトラブルや製品故障を引き起こす恐れがあります。
- 本製品に適したSDカード規格は下記になります。
サイズ: MicroSD MLC及び3DTLCタイプ
容量: SDHC 8GB~32GB / SDXC 64GB~128GB
転送速度: 10MB/s以上 規格CLASS10もしくはU1以上
安定した録画を行うため、メーカー正規品のみを使用してください。

- MicroSDカードを無理に引き抜いたり製品の動作中に取り外したりしないでください。データのトラブルを引き起こし、Micro SDカード又は製品が故障する恐れがあります。必ずLEDランプが消灯したのを確認してからMicro SDカードを取り外してください。※通電中にSDカードを引き抜くとSDカードがショートし壊れる場合がありますので、電源が切れてから抜き差ししてください。
- SDカード内部の基盤は細く、静電気が発生しやすい時期は体の静電気をなくしてから取り扱ってください。また小さな商品の為、保管・運搬時には破損させないように専用ケースに入れて管理してください。

MicroSDカード容量による保存時間

※FullHDの場合の目安時間になります。



約4時間



約7時間



約14時間



約27時間

上記保存時間は常時・イベント・駐車領域を合算した合計時間目安になります。周辺状況や録画環境によって録画出来る時間は10%程度前後します。

GPSアンテナ

GPS アンテナの役割

- ・ 時間補正
GPS衛星3個以上受信で時間補正を行います。
- ・ GoogleMapへの測位
GPS衛星3個以上受信で測位を始め、4個以上受信で測位制度が高まります。

- ◎ GPS(Global Positioning System)はGPS衛星から発射した信号を受信してユーザーの現在位置を計算する衛星測位システムです。
- ◎ 陸橋や高架道路、高層ビルなどが密集した場所及びトンネル内は受信感度が弱くなるため衛星測位が受信できない場合があります。
- ◎ GPSモジュール(受信機+アンテナ一体式)の正常作動温度は摂氏0℃～50℃です。寒い冬又は暑い夏には受信トラブルが発生することがあるため、車両の適正温度を維持してください。
- ◎ 本製品を初めてご使用になる場合、又は3日以上長時間使用しなかった場合、製品が作動した状態で測位認識にかかる時間が少し延びる場合があります。
- ◎ GPSを初回接続すると、受信まで約3～5分ほどかかりますが、その後は約1分以内で受信できます。
- ◎ GPSデータを受信すると測定情報・内部時計の自動補正が行われます。



GPSアンテナ

製品パッケージ内容



ドライブレコーダー本体
+ホルダー



MicroSDカード
(容量選択オプション)



クイックガイド



配線クリップ×4



ヒューズ取出し
低背×2 ミニ×2
※直電タイプのみ



直電ケーブル※
(ギボシ端子オス付)

※直電またはシガーのいずれかが入っています。



シガーソケット※



S-drive用ケーブル

■オプション



GPSアンテナ



赤外線付室内カメラ
1.5m / 7m

- ・ご購入になった製品とパッケージ品をご確認ください。
- ・パッケージ品は事情により写真と多少異なる場合があります。
- ・オプション品はパッケージ品ではないため別途ご購入ください。
- ・本体以外のメモリーカードと付属品は消耗品ですので、修理等のアフターサービス対象外です。

製品の紹介

ドライブレコーダー本体



後方・室内カメラ



各部の説明

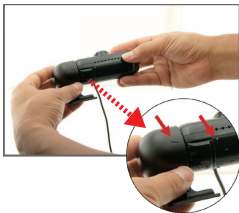
ドライブレコーダー本体

- ・カメラレンズ
車両の前方を撮影します。
- ・セキュリティLED
動作状態を示します。
- ・MicroSD カード挿入口
映像を記録する MicroSD カードを挿入します。
- ・電源ケーブル
付属の電源ケーブルを接続します。
- ・R-CAM
後方・室内カメラを接続します。
- ・GPS 入力
GPSアンテナを接続します。
- ・マイク
音声を録音します。
- ・スピーカー
音声案内、イベントアラームが鳴ります。
- ・フォーマット・録音切替ボタン
長押し：SDカードフォーマット / 短押し：音声録音ON/OFF
- ・動作確認 LED
ドライブレコーダーの各種動作を表示します。(詳しい動作はP.16参照)
- ・S-DRIVE
誤発信防止システム連結ケーブル (詳しくは販売店に確認ください)

後方・室内カメラ

- ・ガラス接着面
ガラス面に貼付て固定します。
- ・接続ケーブル
サブカメラ用1.5m/7m延長ケーブルに接続します。
- ・カメラレンズ
車両後方・または室内を撮影します。
- ・赤外線センサー
夜間の暗い場所等明るさに応じて自動的に作動します。

スタンドの連結方法



1. スタンド矢印と本体の矢印が合うように装着します。(左図参照)



2. スタンドを本体にカチッと音がするまで押し込んでください。



3. スタンドを押さえながら本体を適切な向きに回して調節してください。



本体にスタンドがセットされた状態

ドライブレコーダー取付手順・注意事項

STEP1: 本体の取付け

- ・両面テープをはがし、フロントガラスに貼り付けます。貼り付け位置はワイパーの範囲内でフロントガラスの上部20%以内になるようにしてください。(ミラー裏側周辺をお勧めします。)
- ・外から見て地面と水平の位置にレンズが来るように調節し、背の高い車の場合は1~2コマ下方へ向けることをお勧めいたします。(取付後に録画した映像で確認してください。)
- ・ドライブレコーダーが落下する原因となりますので、両面テープ貼付け部分の汚れをキレイに取ってから貼付けてください。



STEP2: ドアウェザーstriップの取外し

- ・ゴム部分を持って引っ張ると外れます。



STEP3: Aピラーの取外し

- ・2か所のピンで固定されていて、引っ張ると外せます。



※サイドエアバッグがある車両について

フロントピラーにサイドエアバッグがある車両はエアバッグが開いたときに電源ケーブルが干渉しないように配線してください。

エアバッグの前に配線を引き回すと、エアバッグ作動時に大変危険です。

STEP4: ステップカバーの取外し

- ・ 2か所のピンで固定されていて、引っ張ると外せます。



STEP5: 配線隠しと各種電源取出し

- ・ シガー電源タイプ

余った配線をカーペット裏等へ隠して足元に出ないようにします。
シガーソケットに電源を差し込みます。



- ・ 直電タイプ(ヒューズBOX)

カギをONにしたときのみ録画する場合は、ACC等カギでON/OFFする電源に接続してください。

駐車モードを利用する場合は、ホーン等の常時電源に接続してください。

アースは必ず車両の金属部からとってください。樹脂が間にいと電気が流れずアース不良となります。

※詳しい配線方法はP.15参照

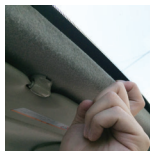


STEP6: GPSアンテナの取付け

- ・ GPS本体をフロントガラスの上部20%以内のなるべく電波を受信しやすい位置に直接貼り付けます。

※フロントガラスにフルセグのアンテナが付いている場合、アンテナから30cm程度離して貼り付けてください。近すぎると電波干渉する場合があります。

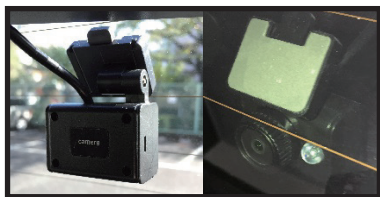
- ・ 余った配線はフロントガラスとヘッドライニングの隙間に収納します。
- ・ ドライブレコーダー本体のGPSの穴にGPSのジャックを奥まで差し込んでください。(奥まで確実に差し込まれていないと電波が受信できません)



STEP7: 後方カメラの取付け ※後方カメラ付きモデルのみ

- ・ 後方カメラをリアガラスの熱戦から外れた位置に貼付けます。
- ・ カメラの上下を間違えないように気を付けてください。

「camera」の文字が上下逆にならないように貼り付けてください。



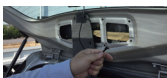
リア貼付けイメージ



フロント貼付けイメージ

STEP8: カバーの取外し ※ハッチバック車の場合

- ・ カバーを固定しているパーツをプラスドライバーなどで押すと外れます。



STEP9: 配線の引き回し ※ハッチバック車の場合

- ・ ウェザーstriップを引っ張ると外れるのでその中を通します。
- ・ ウェザーstriップの中を通さないと浸水する恐れがあります。また、取付け後に全体がしっかりとハマっていることを確認してください。

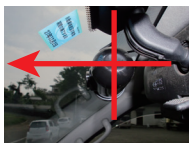


STEP10: 配線を前方へもっていく

- ・ ピラーの隙間から前方へ配線をもっていきます。
- ・ 前方へ配線をもっていったら、ドライブレコーダー本体のR-CAMの穴へジャックを差し込みます。



※最後に全ての取付けが終わったら、本体の向きが正面になっているのを確認してください。



STEP11: 取付け完了

- ・ 画質等の設定を変更したい場合は、ビューアーにて行ってください。
- ・ 取付け後に録画がきちんと行われているか専用ビューアーで確認してください。

STEP12 : S-DRIVE (誤発進防止システム)との連結する場合

・ S-DRIVEと連結すると、ペダルの踏み間違いの瞬間をイベント録画保存できます。

※取付・設置については認定取扱店で行ってください。

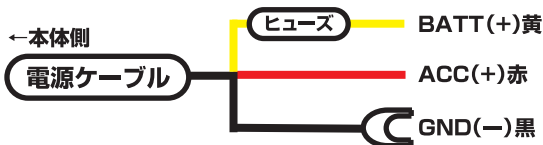
※S-DRIVEについて詳しくは認定取扱店にお問い合わせください。

※S-DRIVE (誤発進防止システム)はサン自動車の製品です。



配線方法

①駐車モードを使用する時の配線方法



- ・ **黄**：常時電源
ヒューズボックスまたはオーディオの常時電源に接続します。
(例：ハザードランプ、室内灯、テールランプ等)
- ・ **赤**：ACC電源
ヒューズボックスまたはオーディオのキーを回したときに通電する電源に接続します。(例：ACC、シガーソケット等)
- ・ **黒**：GND線
ボディのボルト等アースの取れる箇所に接続します。
※端子が抜けないようにしっかり固定してください。
駐車モードのON/OFFは取付け後に専用ビューアー、アプリでも設定できます。



アース配線例

②駐車モード使用しない時の配線方法

- ・ **赤・黄**：ACC電源
ヒューズボックスまたはオーディオのキーを回したときに通電する電源に**まとめて**接続します。(例：ACC、シガーソケット等)
- ・ **黒**：GND線
ボディのボルト等アースの取れる箇所に接続します。
※端子が抜けないようにしっかり固定してください。

※駐車録画モードを使用される場合の注意

- ・ 常時電源に接続して駐車モードを使用される場合、エンジン停止後に駐車モードに自動転換され車両側のバッテリーを消費して録画を行います。定期的に運転されない方、距離を乗られない方はバッテリーが上がる原因となりますので、常時電源接続をして駐車モードの使用はしないようにしてください。
- ・ バッテリーの小さな車両(軽自動車、コンパクトカー)もバッテリーがあがる可能性がありますので十分ご注意ください。

製品の動作及び状態



動作	LED				音声案内
	左	中	右	前	
電源ON	●	●	●	●	正しいシートベルトの着用をお願いします。 録画を開始します。
常時録画		●※	●	●	※サブカメラ接続時消灯
イベント感知録画			●	●	ビーブ音
音声録音ON(常時)			●	●	
音声録音OFF(ボタン操作)			●	●	音声録音を停止します。
音声録音ON(ボタン操作)			●	●	音声録音を開始します。
駐車モード作動			●	●	セキュリティモードを開始します。
駐車モード終了			●	●	セキュリティモードを解除します。
GPS測位		●※	●	●	ビーブ音(LED:通常動作時の点灯) ※サブカメラ接続時消灯
wi-fi接続	●	●	●	●	※2ch使用時は中LEDが消灯
wi-fi接続後の設定画面	●	●			
F/Wアップデート	●	●	●		アナウンス音(順次点滅)
F/Wアップデート完了	●	●	●	●	
メモリーカードエラー	●	●	●	●	メモリーカードを確認してください。
メモリーカードなし	●	●	●	●	メモリーカードを確認してください。
メモリーカードフォーマット	●	●	●	●	メモリーカードをフォーマットします。
フォーマット完了	●	●	●	●	フォーマットが完了しました。
前方カメラエラー/接続なし			●		
後方カメラエラー/接続なし		●			

MicroSDカードのフォーマット方法

1. ドライブレコーダー本体にMicroSDカードを挿入します。
2. 電源を入れて録画を開始します。
3. 「正しいシートベルトの着用をお願いします。録画を開始します。」の音声案内が流れた後に、MUTEボタンを約5秒長押しします。
4. 「メモリーカードをフォーマットします。」音声案内が流れます。
5. フォーマットが完了すると「フォーマットが完了しました。」と音声案内が流れます。
6. フォーマット後自動的に再起動されて録画が始まります。



※より安定してお使いいただくため、定期的(1~2カ月に1回程度)にPCによるフォーマットを行うことを推奨します。

※PC内でビューアー以外の通常のフォーマットを行うと、設定が初期化されビューアー上での設定は出荷時の状態になります。

※フォーマット中に電源をOFFにしたり、SDカードを取り外さないでください。製品が故障したり、SDカードの故障の原因となる場合があります。

専用PCビューアーインストール方法

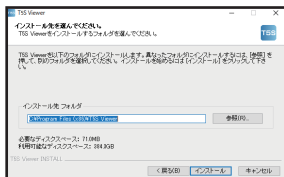
■専用ビューアーはパソコンでインターネットに接続してからダウンロードしてインストールしてください。

インストール手順

- ①「セットアップウィザードへようこそ」という画面が出たら「次へ」を押して進んでください。



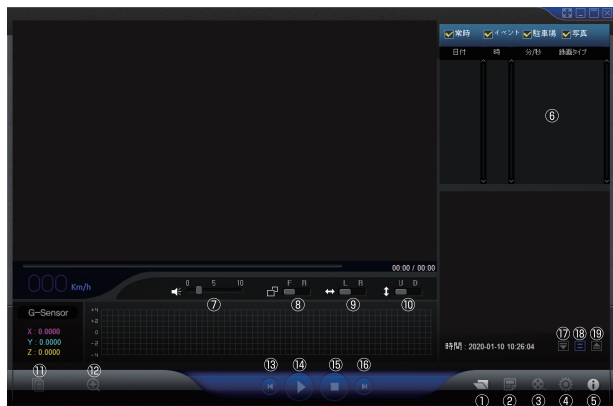
- ②インストールするフォルダを選択して「インストール」を押してください。フォルダは通常は「Program files」が選択されています。



- ③インストールが完了すると、「T5S Viewer セットアップウィザードは完了しました。」と表示されるので「完了」を押してください。デスクトップにショートカットアイコンが作成されます。



専用PCビューアー使用方法



① ファイル選択

録画データが保存されているMicroSDカードのドライブを指定してください。



② プリント

再生中の映像の静止画を保存できます。保存したい部分で映像を一時停止してボタンを押して保存先を指定してください。htmlレポートとbmpファイルが作成されます。



レポート、静止画イメージ

③ AVI変換保存

選択したファイルを AVI 形式の動画ファイルに保存できます。

保存方法

1. 保存したい日時のファイルにチェックを入れます。
2. ③AVI変換保存のボタンを押します。
3. 保存先を指定します。
4. 指定した場所に動画が作成されます。



④環境設定



映像品質

メインカメラの画質を変更できます。

FHD : 1920×1080 HD : 1280×720

音声録音

音声録音のON/OFFを変更できます。

音声ガイダンス

音声ガイダンスのON/OFFを変更できます。

イベントアラーム

Gセンサーが衝撃を感知した時の音声のON/OFFを変更できます。

セキュリティLED

フロントのセキュリティLEDのON/OFFを変更できます。

電圧カットオフ

駐車モード録画時、車両のバッテリーが設定した数値以下になると電源を落としてバッテリーを保護します。

駐車録画モード

駐車録画のモードを変更できます。

常時録画：駐車後設定した時間内に常に録画します。

モーション録画：駐車後設定した時間内に動き等を検知した場合のみ録画します。

駐車モード時間

駐車モードで録画する時間を変更できます。

駐車モードを使用しない場合は「なし」を選択してください。

※注意

作動中はエンジンを停止して録画を行うためバッテリーを消費します。

車両の使用頻度が低い、1回の走行距離が少ない状況が続くとバッテリー電圧が下がって設定した時間より早く低圧遮断によって電源が落ちたり、バッテリーがあがる可能性がありますので十分ご注意ください。

また、バッテリーが小さい車両(軽自動車、コンパクトカー)もバッテリーあがりの可能性があるためお勧めしません。

パーティション設定

MicroSDカード内の各モードで使用する容量の割合を3パターンから設定できます。

Aタイプ

常時：83% イベント(衝撃)：12% 駐車：5% 写真：50M

Bタイプ

常時：68% イベント(衝撃)：22% 駐車：10% 写真：50M

Cタイプ

常時：40% イベント(衝撃)：42% 駐車：18% 写真：50M

音量調節

音声ガイダンスの音量を5段階に変更できます。

常時モード衝撃センサー

常時録画時の衝撃センサーの感度を変更できます。

取り付けを行った車両に応じて数値を調節してください。

センサーは1(感度高)～10(感度低)の10段階です。

駐車モード衝撃センサー

駐車録画時の衝撃センサーの感度を変更できます。

取り付けを行った車両に応じて数値を調節してください。

センサーは1(感度高)～10(感度低)の10段階です。

世界標準時間選択

世界標準時間を設定できます。

日本は+9時間です。

日時設定

「日時設定」を押すとMicroSDカード内にPCの日時が保存されます。

(GPS付モデルは自動補正されるため操作は不要です。)

SDカード

「フォーマット」を押すと録画データが削除されます。

設定の初期化

「初期化」を押すと設定が工場出荷時の状態に戻ります。

ファームウェアのバージョン

ファームウェアのバージョンです。

Wi-Fiパスワード

「パスワード」を押すとWi-Fi接続時のパスワードを変更できます。

(初期パスワード：12345678)

⑤アプリケーション情報

ビューアーのバージョン情報が確認できます。

⑥録画データ一覧

MicroSD カード内の録画データを表示します。

再生したいファイルをダブルクリックすると再生できます。

⑦ボリューム

再生時のボリュームを調節できます。

⑧メイン⇄サブ切替

再生画面をメイン⇄サブに切り替えられます。

⑨サブカメラ映像鏡像切替

サブカメラの再生映像を鏡像(バックミラーから見たような状態)に切り替えられます。

⑩サブカメラ映像上下切替

サブカメラの再生映像を上下反転に切り替えられます。

⑪レポートボタン

1ヵ月単位での走行記録を確認できます。

レポート内容はCSV保存または印刷ができます。

⑫拡大

ボタンを押すと別ウィンドウが現われます。

カーソルを合わせた場所が別ウィンドウに拡大して表示されます。

⑬頭出し

⑭再生 / 一時停止

⑮停止

⑯スキップ

⑰GPS表示を隠す

⑱GPS表示

⑲GPS表示拡大





録画映像をPCに保存する方法

本機は録画映像をTATファイル形式で保存します。

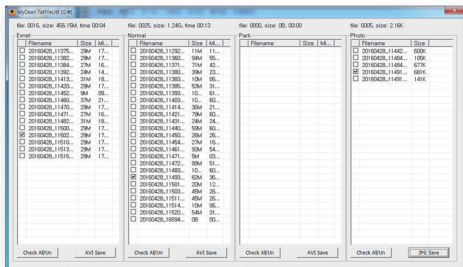
TATファイルは、提供されている専用PCビューアー上でのみ認識されて再生できます。専用ビューアー以外でも再生できるようにAVIファイルに変換保存する方法は以下の通りです。

① TATファイルからAVIファイルに変換保存する方法

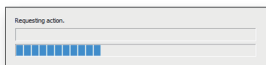
- ① PCにMicroSDカードを挿入し、「AVI File Converter.exe」を起動します。

Name	Date	Type	Size
 AVI File Converter.exe	2016-03-25 ...	exe Program	166KB
 ESVAVIMuxer.dll	2016-03-24 ...	exe Program	88KB
 TATLib.dll	2016-03-24 ...	exe Program	316KB
 VipLib.dll	2016-03-24 ...	exe Program	316KB

- ② ファイルをダブルクリックするかチェックを入れた後に「AVISave」ボタンを押すと選択したファイルがAVIファイルに変換されます。



- ③ ファイルの変換中



- ④ ファイルの変換完了



「Yes」を押します。

- ⑤ AVIファイルは一般的なビデオプレーヤーで再生できます。

Wi-fi専用アプリ「T5S Viewer」

アプリのインストール方法

◎Androidアプリのインストール

- 1.Googleの「プレイストア」を開いてください。
- 2.ストア内の「アプリ検索」を開いてください。
- 3.「com.t5s」を検索してください。
- 4.リストから「T5S Viewer」を選択してください。
- 5.「インストール」を押してアプリをインストールしてください。
- 6.インストールが完了したら、スマートフォンのメイン画面に「T5S Viewer」のアイコンが作成されます。

◎iOSアプリのインストール

- 1.iPhoneの「App Store」を開いてください。
- 2.App Store内の「検索」を開いてください。
- 3.「com.t5s」を検索してください。
- 4.「インストール」を押してアプリをインストールしてください。
- 5.インストールが完了したら、iPhoneのメイン画面に「T5S Viewer」のアイコンが作成されます。

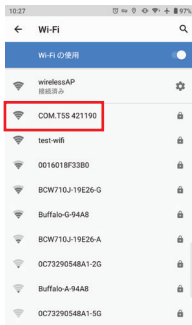
本機とアプリの接続(Android)



① スマートフォンの接続を機内モードに設定します。



② 「接続」を押してください。



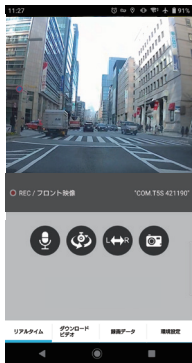
③ 接続可能なWi-Fiの一覧が表示されるので、「COM.T55～」を選択してください。



④ パスワードを入力してください。
(初期パスワード: 12345678)



⑤ 接続後に戻るを押してアプリ画面に戻ってください。



⑥ 映像確認や設定変更ができます。
※正常に接続が出来ない場合は、データ通信を切るか機内モードに切替えてデータ通信を一旦切ってご使用ください。

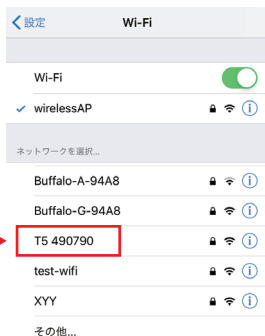
本機とアプリの接続(iOS)



①「設定」を選択してください。



②Wi-FiがOFFになっている場合はONに切り替えます。



③接続可能なWi-Fiの一覧が表示されるので、「COM.T5S～」を選択してください。

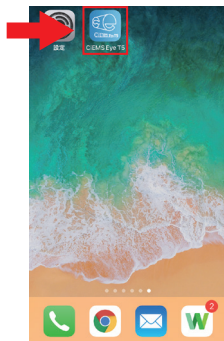


④パスワードを入力して「接続」を押してください。
(初期パスワード:12345678)

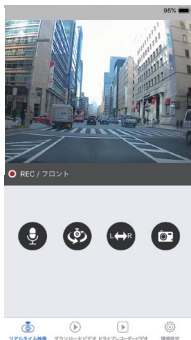
本機とアプリの接続(iOS)



⑤ 本体とWi-Fi接続されると
チェックマークが付きます。



⑥ メイン画面に戻って「T5S Viewer」
アプリを起動します。



⑦ 映像確認や設定変更ができます。

アプリの主な機能

① メイン画面



①リアルタイム画面

- ・リアルタイム画面を確認
- ・音声録音 ON/OFF 切替
- ・メイン・サブカメラ切替

③録画データ

- ・MicroSDカード内の録画映像を再生、ダウンロードできます。

②ダウンロードビデオ

- ・スマートフォンにダウンロードした映像を確認、再生できます。

④環境設定

- ・映像品質、音声等の設定ができます。

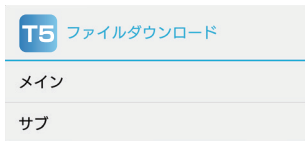
※後方の映像を鏡像(バックミラーから見たような状態)に切り替えます。

録画データ画面



① 録画データ

- ・ MicroSDカード内に保存された録画データが表示されます。
- ・ 「フォルダ」は常時、衝撃、駐車、写真で分類されます。
- ・ 「ファイル」を選択すると動画が再生できます。
- ・ 「ダウンロードアイコン」を押すと該当のファイルがスマートフォンに保存されます。
- ・ サブカメラがある場合は、メイン / サブから選択してください。

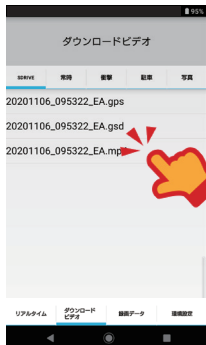


② ダウンロードビデオ

- ・ スマートフォンにダウンロードされたダウンロードファイルが表示されます。
- ・ 「フォルダ」は常時、衝撃、駐車、写真、S-DRIVEで分類されます。
- ・ 「ダウンロードファイル」を選択すると動画が再生できます。
- ・ ダウンロードされたファイルはスマートフォン内に自動で作成されたフォルダに保存されます。

映像の再生

映像再生



- ・ファイルを選択すると映像が再生されます。
- ・選択するとフルスクリーンで再生されます。

映像の削除 (Android)



- ・ファイルを左または右にスライドすると、確認メッセージが表示されます。
- ・「削除」を選択すると映像が削除されます。

● 映像の削除 (iPhone)



- ・「編集」を選択します。
- ・削除したい映像の⊖マークを選択します。
- ・「削除」を選択すると映像が削除されます。

● 映像の共有 (Android)



- ・共有したい映像を約2秒長押しします。
- ・メール、SNS 等共有したいアプリを選択してください。※
- ・保存された映像は内部ストレージの「CiEMS Eye T5」フォルダ内の常時、イベント、駐車フォルダ内にそれぞれ保存されています。

🌀 映像の共有 (iPhone)



- ・共有したい映像を約2秒長押しします。
- ・メール、SNS等共有したいアプリを選択してください。*
- ・一度保存する場合は「ビデオを保存」を選択してください。
保存すると映像がiPhoneのアルバム内に保存されます。

※動画ファイル共有についてのご注意

メール、SNS、ファイル共有アプリによって送信またはアップロードできるファイルサイズに制限があります。

各アプリの送信またはアップロードできるファイルサイズを確認してから共有してください。ファイルサイズが大きくて送信できない場合は、アップローダやファイル共有ソフトを使用してください。

画質別動画ファイルのサイズ目安

	常時 (1分)	イベント (前後約20秒)	駐車 (1分)
FHD	約62MB	約20MB	約62MB
HD	約48MB	約16MB	約48MB

環境設定

環境設定画面

環境設定 100% +

環境設定パスワード

- 環境設定パスワード変更 > ● 環境設定パスワード変更
- 環境設定パスワード使用 OFF > ● 環境設定パスワード使用

Wi-Fi

- パスワード変更 > ● Wi-Fiパスワード変更

ドライブレコーダー

- 映像品質 FHD+HD > ● 映像品質
- 常時モード衝撃センサー感度 8 > ● 常時モード衝撃センサー感度
- 音量 (ボリューム) 2 > ● 音量 (ボリューム)
- 音声録音 ON > ● 音声録音
- 日付 / 時間 > ● 日付 / 時間

リアルタイム録画 ダウンロードビデオ ドライブレコーダーOFF 環境設定

環境設定 100% +

- イベントアラーム ON > ● イベントアラーム
- G-センサー ON > ● Gセンサー
- 電圧カットオフ 12.1V(24.1V) > ● 電圧カットオフ
- 駐車モード衝撃センサー感度 5 > ● 駐車モード衝撃センサー感度
- 駐車モード録画時間 OFF > ● 駐車モード録画時間
- 駐車録画モード モーション録画 > ● 駐車録画モードを選択
- 世界標準時間選択 +9 > ● 世界標準時間選択
- 音声案内 音声案内 > ● 音声案内
- LED ON > ● フロントLED
- SDカードフォーマット > ● SDカードフォーマット
- SDカードパーティション設定 Bタイプ > ● SDカードパーティション設定

リアルタイム録画 ダウンロードビデオ ドライブレコーダーOFF 環境設定

環境設定

● 環境設定画面



- 環境設定パスワード変更
環境設定の画面を表示するパスワードを変更できます。
(初期設定ではパスワード無しの状態です)
- 環境設定パスワード使用
環境設定の画面を表示するのにパスワードを使用するか選択できます。
(初期設定はOFFの状態です)
- Wi-Fi パスワード変更
Wi-Fi接続時のパスワードを変更できます。
(初期パスワード：12345678)
- 映像品質
録画画素数はメインFHD+サブHD / メインHD+サブHDの中から
選択できます。
- 常時モード衝撃センサー感度
通常の録画時の衝撃センサーの感度を設定できます。
設定は10段階から選べます。
- 音声録音
本体の音声録音のON/OFFを切替することができます。
アプリのメイン画面にある音声録音アイコンでも切り替えられます。

環境設定

・日付の設定

本体にGPS アンテナが装着されている場合は自動補正されます。

日付、時間がずれている場合に設定してください。

設定時間は、Wi-fi接続時は接続したスマートフォンの日時になります。

・電圧カットオフ

駐車モード録画時、車両のバッテリーが設定された電圧以下になると電源を落として車両のバッテリーを保護します。

・駐車モード録画時間

エンジン停止後に駐車モード録画を行う時間を設定できます。

※バッテリーが「電圧カットオフ」で設定された電圧以下になった場合、設定した時間よりも早く電源が落ちます。

・世界標準時間を選択

世界標準時間を設定できます。

日本は+9時間です。

・SDカードのパーティションの設定

SDカード内の常時録画 / 衝撃録画 / 駐車録画で使用する容量の割合を設定できます。

A / B / C の3タイプから選択できます。

A タイプ

常時：83% 衝撃：12% 駐車：5% 写真：50M

B タイプ

常時：68% 衝撃：22% 駐車：10% 写真 50M

C タイプ

常時：40% 衝撃：42% 駐車：18% 写真 50M

Drive Recorder T5S 初期設定

映像品質	FHD+HD
音声録音	ON
音声ガイダンス	ON
イベントアラーム	ON
セキュリティLED	ON
電源カットオフ	12.1/24.1
駐車録画モード	モーション
駐車モード時間	なし
パーティション設定	Aタイプ
音量調節	2
常時モード衝撃センサー	8
駐車モード衝撃センサー	5
Wi-Fi パスワード	12345678
世界標準時間設定	+9

製品仕様及び規格

Core		CPU	All Winner V3
		RAM	DDR3 2GB
Wi-fi			内蔵 Wi-fiモジュール
			802.11b/g/n 2.4GHz
カメラ	メイン	センサー	1/2.7inch CMOS/6Glass
		画角	水平 120° / 垂直 90°
	サブ	センサー	1/4CMOS
		画角	水平 130° / 垂直 100°
本体 内 オプション品 仕様		DC 電源	DC12V ~ 24V 3極
		記録媒体	MicroSD カード
		サブカメラ	2.5Φ 4極
		GPS	GPS/2.5Φ4極
		G センサー	3軸±2G
		RTC	内蔵
		バッテリー	バッテリーレス
		マイク	内蔵
		スピーカー	2Wモノラル内蔵
		対応ストレージ	MicroSDカード8 ~ 128GB
		LED	セキュリティ /3 動作状態 LED
		ボタン	ミュート / フォーマット
		サイズ・重量	
重量	80g		
電源		電圧	12V ~ 24V
		消費電力	300mA(DC12V)/2カメラ・Wi-fi・GPS
		待機消費電力	12V/1mA 以下
温度		動作温度	-10℃~60℃
		保存温度	-20℃~70℃

事故発生時の対応について

このドライブレコーダーは画像がいっぱいになると**古い映像から上書き**します。

事故やトラブル等の発生時は大事な映像を上書きで無くさない為に**MicroSDカードを抜く**または**通電を遮断**してください。



○ 電源接続部

通電を遮断する場合は、本体から**約15cm先**にあるDC電源接続のジャックを抜いてください。

